

V-Campus 6th 更新

－ p5.IDM・認証連携 －

1. 概要

ID 管理システムでは、エンドユーザ向けのサービス（パスワード再発行、個人属性情報の管理等）、並びに管理者向けサービス（人事、教務データ取り込み、一括管理等）の運用を効率的に行える環境を整備しつつ、セキュリティポリシーの徹底を図り、ユーザが安心して利用出来る ID 管理システム構築を目的として更新を行った。

認証連携については、SSO 認証基盤、LDAP(Lightweight Directory Access Protocol)、AD (Active Directory) においては、ID 管理システムから伝播されたユーザ情報を即時に反映し、精度の高い認証システム構築を目的とした。

p5. IDM・認証連携では、2 社の一騎打ちとなったが、1 社は独自のパッケージを提案してきた。パッケージについては、カスタマイズが多々必要となり、そのコストは増大となる可能性が高かった。よって、現行システムの更新を提案してきたベンダーを選定した。

2. 更新のポイント

- (1). 学院（小中高）を含むアカウント管理
- (2). 大幅なアカウントサイクルの改善（不正利用対策含む）
- (3). 汎用性による柔軟な管理
- (4). 退職者の管理（提供サービスを明確化）

3. p5. IDM・認証連携のまとめ

アカウントサイクルの見直しは要件が多岐にわたり、最終的な要件が確定するまで相当の時間を費やした。また、提案当初のコストから大幅に上回る結果となり反省点としてあげられる。

但し、検討に十分時間を取った為、アカウントサイクルについては、かなり整備されたと認識している。

今後については、さらにエンドユーザの立場を勘案し、よりよいサービス提供に努める。

【 認証連携 】

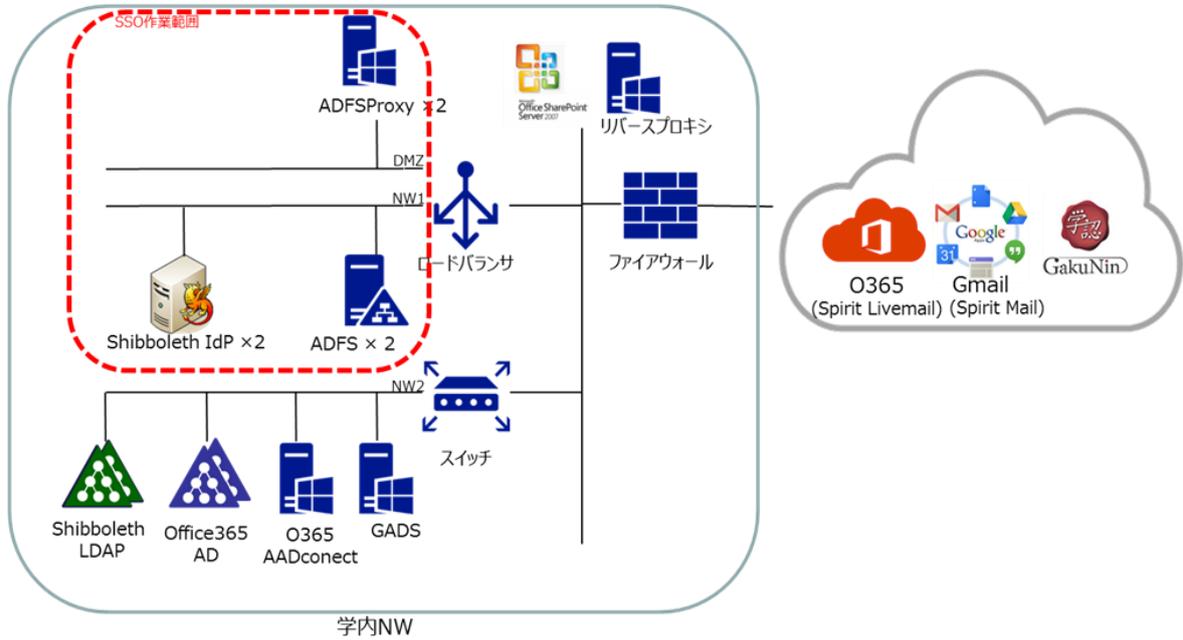


図 1：認証連携 概要図

【 IDM 】

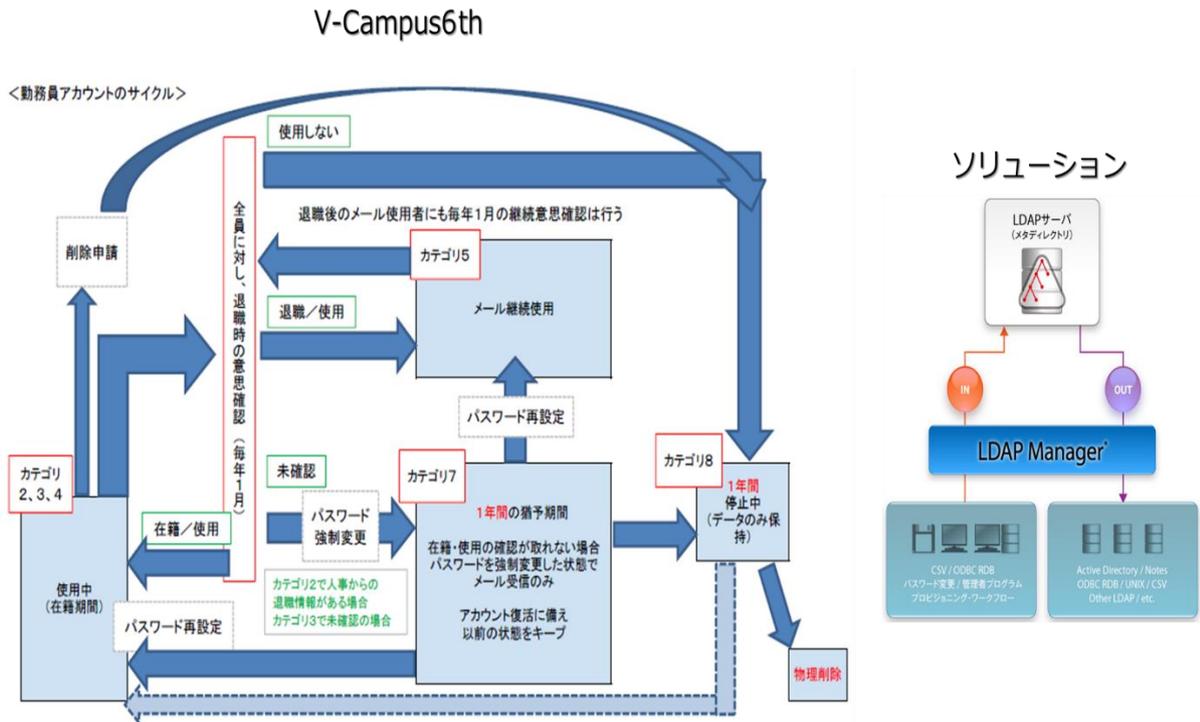


図 2：IDM 概要図